

Weekly Reports 2022-2023



国際ロータリー第2680地区

Rotary
加古川ロータリークラブ



2022-23年度RI会長: ジェニファー・E. ジョーンズ地区ガバナー: 阪上 栄樹
加古川ロータリークラブ会長: 芝本 忠雄 / 幹事: 木下 正隆
〒675-0064 兵庫県加古川市加古川町溝之口800番地 加古川商工会議所会館5F
TEL 079-423-0661 FAX 079-423-0677 e-Mail kakogawa@rotaryclub.ne.jp

令和5年2月7日(火) 雨 No. 28



▲会長挨拶



▲誕生日祝



▲結婚記念日祝



▲出席表彰



▲卓話の中原会員

会長の時間

会長 芝本 忠雄

皆さん、こんにちは。

2月に入って早1週間、比較的暖かい日が続いておりますが、如何お過ごしでしょうか？今年立春は2月4日からということで、従って今年の節分は2月3日でした。節分とは、季節を分けるという意味で、二十四節気の立春、立夏、立秋、立冬の前日全てが節分になります。その中でも春は新年の始まりであることから、室町時代以降、春の節分が重視されるようになったとのことです。

ただ、常に2月4日が立春ではない為、年によって2月3日になり、2月2日が節分になる年もあるようです。因みに2021年は2月2日でした。毎年恵方巻の方角が話題になるのですが、恵方巻を食する習慣も海苔業界が、チョコレート業界が作ったバレンタインデーのように企てたものと思っていましたが、調べてみますと江戸時代からの習慣のようです。但し、お江戸日本橋の海苔の大旦那が仕組んだものかも知れません。花街のお化けは、京都祇園界限、大阪北新地、東京新橋、築地等々花街での一大行事として、今に引き継がれたようです。

さて、ロータリー活動ですが、今月は「平和構築と紛争予防月間」です。平和の構築、紛争の予防と言っても取り留めもありませんし、国際ロータリーの取り組みもちょっと難しいので、調べてみました。楽しいお話ではないですが、お聞きください。「生活の中で平和構築を実践する10の方法」です。

1. ロータリー積極的平和アカデミーに登録し、平和構築、紛争の原因への取り組み、積極的平和への意識向上の方法を学ぶ。
2. 積極的平和に関するクラブ向けプレゼンテーションと進行役用ガイドを読み、クラブでプレゼンテーションを行い平和促進の対話を行う。
3. ロータリー平和フェローに相応しい候補者を募り、推薦する。または、地区ロータリー平和フェロー小委員会のメンバーになる。
4. 地区内のロータリー平和フェローのメンバーを見つけ、フェローシップでの体験や平和構築の仕事について卓話をしてもらう。
5. ロータリー平和フェロー学友会のウェブサイトでオンラインの講演者データベースを見る。
6. 「グローバル平和推進地区」となることを地区に呼び掛ける。地区はDDFか現金寄付を通じて「グローバル平和推進地区」となることが出来る。
7. 海外の地区とともに、国際共同委員会または、ロータリー友情交換もしくは、ロータリー親睦活動グループを設立する。
8. ロータリー青少年交換を行い、「奉仕学習プロジェクト」を実施する。
9. 地元ローターアクトとともに奉仕学習プロジェクトを実施する。

10. 国境なき調停団等の平和構築に取り組むパートナー組織と協力する。

ロータリー活動での「平和構築」「紛争予防」は、奨学金制度、青少年交換留学制度、ローターアクト等々の国際奉仕、青少年奉仕のプログラムをクラブで勉強し、もっとグローバルに視野を広げ、今後の活動に活かしてください、ということでは、ないかと思えます。今後の活動に活かして行きたいと思えます。

本日の卓話は、当初先月に予定されていましたが中原会員の卓話となっております。話し上手の中原会員の卓話を楽しんでください。

その後の今月の予定ですが、来週の15日(水)が当初10月に予定されていましたが市内3クラブの合同例会です。久方ぶりの3クラブ合同例会ですので、ご出席のほどよろしくお願ひします。そして21日は高見委員長の国際奉仕委員会担当で、2680地区ガバナーエレクトの安行氏のゲスト卓話です。28日は坂本会員の卓話と2月も盛沢山の企画ですので、よろしくお願ひ申し上げます。

以上で会長の時間を終わらせて戴きます。

本日もよろしくお願ひ申し上げます。

幹事報告

- 1) ロータリーレート変更のお知らせ
2月1日より1ドル130円(現行132円)
- 2) ☆他クラブニュース 例会変更のお知らせ

高砂RC	◇3月10日(金)→3月8日(水)	高砂青松 RC との合同例会 於;ウエディングパレス鹿島殿
	◇3月24日(金)→休会	[定款第7条第1節(d)]
高砂青松RC	◇3月 8日(水)→高砂 RC との合同例会	於;ウエディングパレス鹿島殿
	◇3月22日(水)→休会	[定款第7条第1節(d)]
加古川平成RC	◇3月22日(水)	→例会取消[定款第7条第1節(d)]
- 3) ロータリーの友事務所より2023-24年度ロータリー手帳お買い上げのお願いをいただいております。購入ご希望の方は、受付備忘録にご記入下さい。
〆切は2月25日です。

- 4) インフォーマルミーティングについてご案内致します。
 本日2月 7日(火)午後6時半～ 場所:プラザホテルレストラン「リヴィエール」
 2月 9日(木)午後6時半～ 場所:東京「田村」
 2月14日(火)午後6時半～ 場所:プラザホテルレストラン「リヴィエール」
 2月16日(木)午後6時半～ 場所:東京「田村」
 となっております。ご出席の皆様よろしくお願ひいたします。
- 5) 次週2月14日(火)の例会はありません。1月28日(土)の東播第2グループI. M.の例会変更日となっております。お間違えのないようお願ひします。
 また、2月15日(水)は3クラブ合同例会です。午後6時～加古川プラザホテルとなっております、ご出席の皆様よろしくお願ひいたします。
- 6) 本日例会終了後、B1 特別室に於いて2月度の理事会を開催します。

定例理事会

《審議事項》

- 1) 3月・4月プログラムに関する件
原案通り承認。
- 2) 奥様会に関する件
原案通り承認。
- 3) 米田雅人会員退会に関する件
2023年1月27日をもって退会することで承認。
- 4) 野際勝利会員退会に関する件
2023年1月31日をもって退会することで承認。
- 5) 藤村啓介氏(東京海上日動火災保険株式会社)推薦に関する件
推薦手続きを進めることで承認。
- 6) 水河弥仁氏(あかつき証券株式会社)推薦に関する件
推薦手続きを進めることで承認。

ニコニコ



- 省 略 ☺ 木下先輩にごあいさつに伺いました。
- 省 略 ☺ 神戸西ロータリークラブ会長武井様、ようこそ！加古川クラブを楽しんでください。
- 省 略 ☺ 本日の卓話、中原会員よろしくお願ひします。「テキアツ君」私も使ったことがあります。
- 省 略 ☺ 沢山の写真ありがとうございます。
- 省 略 ☺ 武井会長ようこそ加古川 RC へ
- 省 略 ☺ 中原会員、卓話よろしくお願ひいたします。
- 省 略 ☺ 母の49日法要が終わり忌明けとなりました。皆様には色々ご配慮を頂きありがとうございます。復帰初日の例会で卓話頑張ります。
- 省 略 ☺ 中原さん卓話たのしみにしています。
- 省 略 ☺ 中原会員、本日の卓話楽しみです。
- 省 略 ☺ いつも写真ありがとうございます。
- 省 略 ☺ 昨日、誕生日でした。それだけです。
- 省 略 ☺ 中原会員卓話楽しみにしております。

- 省 略 ☺ 中原先生、卓話楽しみにしています！
- 省 略 ☺ 写真ありがとうございます。
- 省 略 ☺ 武井さん、ようこそ加古川 RC へ。ゆっくりしてってください。
- 省 略 ☺ 中原会員、卓話楽しみです。
- 省 略 ☺ 写真ありがとうございます。
- 省 略 ☺ 写真ありがとうございます。
- 省 略 ☺ よく映った写真、ありがとうございます。
- 省 略 ☺ 写真ありがとうございます。
- 省 略 ☺ 写真ありがとうございます。
- 省 略 ☺ 中原会員卓話楽しみにしております。IM の写真いただきました。
- 省 略 ☺ 先週は自己紹介のはずが思い出話になってしまいました。申し訳ありません。写真ありがとうございます。
- 省 略 ☺ テーブルの花いただきます。

以上24件 ¥33,000-
 また、2月のお祝いを受けられた方々より ¥75,000-
 ¥108,000-
本年度累計¥1,334,000-

出席委員会

- ☆ 今 週 会員数 71 名 出席 40 名 出席免除 16 名 欠席 15 名
- ☆ 欠 席 者 省略

- ☆ 前 々 週 会員数 72 名 出席 33 名 出席免除 17 名 欠席 22 名
- ☆ ビ ジ タ ー 神戸西RC 武井 宏之氏
- ☆ メ ー ク ア ッ プ 加古川平成RC 2/1 橋本、中田、吉田、前川真
 加古川中央RC 2/2 畑、衣笠、正木、高田、船原
 HYOGO ロータリーE クラブ 2/6 金田

親睦活動委員会

- 例会場当番
- 2月15日(水) 高浜、大山
- 2月21日(火) 保地、松井



プログラム委員会

本日2月7日(火)	2月14日(火)	2月15日(水)	2月21日(火)
卓話 「特許を取得した 適正ハブラシ 『テキアツ君』 中原担当	例会変更 (日時・場所変更) 東播第2グループI. M. 1月28日(土) 於;ウエディングパレス鹿島殿	例会変更 (日時・場所変更) 3クラブ合同例会 午後6時～ 於;加古川プラザホテル	フォーラム・ ゲスト卓話 地区 国際奉仕委員会 委員長 安行英文氏 国際奉仕委員会担当

* * * * * 3月プログラム * * * * *

月 日	行 事	備 考
3月 7日(火)	ゲスト卓話	株式会社 一成 代表取締役 木下 一成氏
3月14日(火)	クラブ協議会	地区大会後
3月21日(火)	休会	祝日
3月28日(火)	環境保全デー	河合会員卓話 環境保全委員会担当

行事の報告

- 1/16 一般社団法人 加古川青年会議所 新年祝賀会 芝本会長出席
- 1/19 令和5年新春議員懇談会 芝本会長出席
- 1/24 第1回70周年準備委員会 (出席者)長谷川昌、松崎、森田、釜谷、芝本、水川
橋本、木下、大辻、吉田、久後、畑
- 1/31 インフォーマルミーティング (出席者) 芝本、木下、藤本光、保地、城、前川容、正木
橋、高浜、山口
- 2/2 インフォーマルミーティング (出席者) 芝本、木下、古庄、前川真、久後、中田、小田
- 2/7 インフォーマルミーティング (出席者) 芝本、木下、船原、橋本、稲益、金田、森
坂本、鈴木、高見

世界中で活躍する「世界を変える行動人」

2023年2月

By Brad Webber

米国

ツインシティーズ・ロータリークラブ(ワシントン州、セントレーリア・チェホールズ)の会員たちがインタラクティブな「殺人ゲーム〜剣と魔法による殺人ミステリーの昼食会」という戯曲の公演を行いました。過去10年にわたる伝統であるこのショーは、毎年異なるキャストによる異なる制作を特徴としています。4月の最新公演は完売し、障害者用スロープ、セントレーリア大学の奨学金やドリー・パートンのImagination Libraryなどの慈善事業のために3,400米ドルを調達しました。「大体、毎年100人から140人の観客が集まります」と、脚本を共同執筆し、役者として出演した6人のロータリアンの1人だったキャサリン・クリーブランドさんは言います。



6,000

2019年に米国で開催された地域公演の数



ボリビア

2016年以来、チュキアゴマルカ・ローターアクトクラブは若い眼癌患者への接着義眼の提供というメインプロジェクトの資金を調達するために、地域社会で行事を主催しています。11月、同クラブが食の祭典を開催し、首都ラパスのプラザ・アバロアに約4,000人が集まりました。目玉はサルテーニャと呼ばれる伝統的なエンパナーダ。「美味しくて大人気の

メニューです」と同クラブ会長のパメラ・タピア・サラザールさんは言います。このイベントは、ビジョンプログラムの資金となる 700 ドルを集め、コロナ禍のロックダウンの影響を引きずるサルテーニャの企業を元気づけました。

41%
先住民を自認する成人
のボリビ国民の割合

英国

コロナ禍の中で孤立を感じていた高齢者とのつながりを促進するため、キングスリンプリオリー・ロータリークラブは地元の映画館と協力して、Silver Mondays Cinema Club で割引上映を行いました。11 月には 60 人近くの人びとが『マチルダ・ミュージカル』を観に映画館に足を運びました。皆で観客を出迎え、チケットのもぎりを行い、案内した、と語るのは、同クラブの前会長で上映会の主催者でもあるフィル・デイヴィスさん。「映画館に行く醍醐味は、おそらく7割が社交の機会、映画鑑賞そのものは 3 割です」とデイヴィスさんは言います。



19%
英国における 64 歳超の
高齢者の人口比率

スペイン

地中海の街トレビエハのプンタプリマインターナショナル・ロータリークラブの会員たちは、近隣で 2019 年に始まった一連の募金活動であるゴルフツアー「ランブラス」を主催し、運営を手伝いました。2022 年大会のスポンサーシップ、プレイ料金、パーティーチケットとディナーチケットで、合計 1,500 ドル以上にのぼる収益が得られました。同クラブ会員で大会主催者のグネル・トゥンストレムさんによると、同クラブは収益の一部をウクライナから亡命した女性と子どもを支援する教会の慈善事業に寄付したとのこと。会員たちの中で熱心なゴルファーは一握りだとしても、このパートナーシップはお互いにとって実りの多いものだと話しています。



1,764
1 ラウンド 18 ホール制が
始まった年

マレーシア



マレーシア国民はアジアで最も流ちょうに英語を話しますが、都市部と農村部の間にはギャップがいまだに根強く残っています。そこで、同国は近年、グローバル経済に役立つ英語のリテラシー向上を推進しています。プロジェクト REAL を立ちあげたコタキナバルパール・ロータリークラブの元会長であるノニ・サイドさんは、同クラブは 2015 年の創設直後に格差解消に取り組みはじめたと言います。2020 年までに、サバ州の農村部にある 16 校でこのイニシアチブを実施し、

教師の研修、書籍、設備の提供により約 4,000 人の生徒に恩恵をもたらしました。ロータリアンが参加する委員会が学校を訪問し、四半期ごとに教育指導者と会合を開き、進捗を監視しています。当初は慈善団体やオーストラリア大使館から資金支援を獲得し、同クラブはプロジェクト REAL を立ち上げました。その後、首都クアラルンプールと台湾のロータリー会員との新たなパートナーシップによりプロジェクトを拡大して、対象校をさらに 18 校増やしました。